

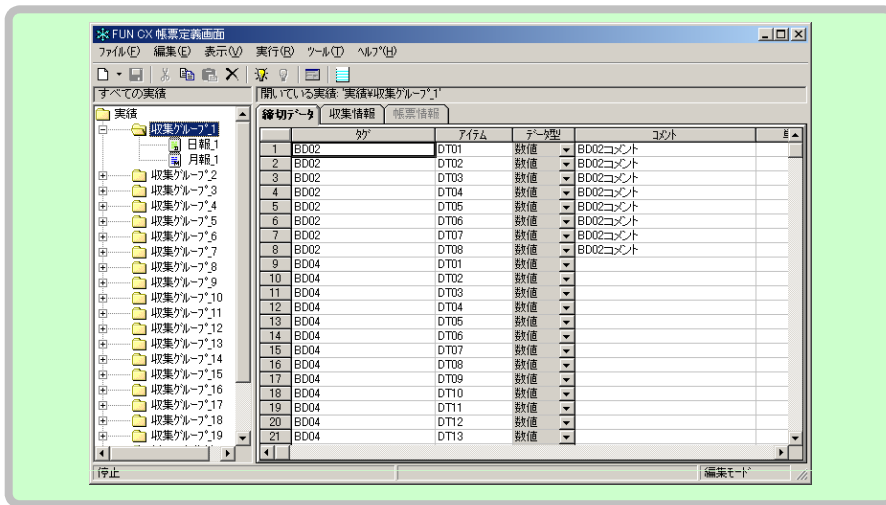
# FUNCX

## かんたん!! 日報・月報

FUNCXで日報・月報機能が使用できるようになりました!!

### Point 1 運転信号連動に対応!

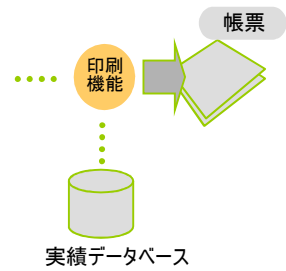
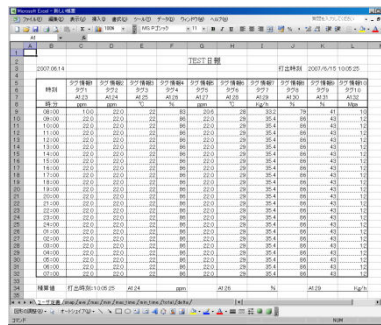
運転信号タグを定義するだけで、運転信号に連動してデータ収集・抑止が可能。  
帳票定義画面で採りたいデータを簡単登録。



### Point 2 データシートからセル参照するだけ!!

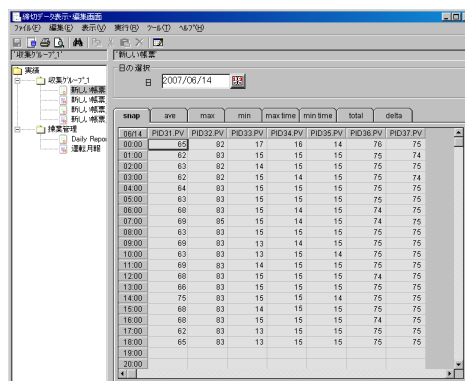
帳票はユーザ定義シート(白紙)に自由にフォーマットを定義して、実績データシートからセル参照するだけの簡単さ。

帳票テンプレート  
自由なフォーマットを  
設定できます。



### Point 3 再締め切りに対応!!!

締切データ表示・編集画面によって、日報・月報データを収集中に表示、修正が可能。  
日報データを修正した場合には、月報データを再締め切りすることが可能。



## ■ 収集グループ・締切データ 定義仕様

収集グループ(最大): 100件 帳票(最大): 20件/収集グループごと	収集を行う単位です。
締切データ: 収集先(タグ、アイテム)登録数(最大): 250件/締切データごと 1000件/システム	収集グループごとの収集先(タグ、アイテム)を登録します。

## ■ データ収集仕様

サンプリング周期: 1分・5分・10分/収集グループごとに設定	
収集レコードタイプ: 瞬時値/平均値/最大値/最小値/最大値時間/ 最小値時間/合計値/差分、各品質コード付き/収 集グループごとに設定	毎正時、平均値、最大値、最小値、最大値発生時刻、 最小値発生時刻、合計値、差分の算出を行います。 時締9時の場合、→ 9:00～9:59に収集したデータを対象に 算出します。
運転連動設定可能 /収集グループごとに設定	装置側が休止中の場合などの抑止設定が可能です。

収集レコードタイプ

運転連動

サンプリング周期

## ■ 動作環境

ハードウェア	仕様
動作機種	IBM-PCおよびPC-AT(100%)互換機
メモリ	512MB以上(推奨1GB以上)
HDD	本ソフトウェアインストール時に20MB以上の空き容量が必要です
ディスプレイ	1024×768ドット以上
供給メディア	CD-ROMディスク
その他	Microsoft WindowsXPに対応するマウスおよびポインティングデバイス

ソフトウェア	仕様
OS	Microsoft WindowsXP Professional Edition SP3(日本語版)
データベース	MSDE 2000(Microsoft SQL Server 2000 Desktop Engine)SP3
その他	FUNCX 1.26、Microsoft Excel 2003/2010 SP1

\* WindowsXP, MSDE, Microsoft Excelは、マイクロソフト社の登録商標です。

\*記載内容は、お断り無く変更することがありますので、ご了承ください。  
このカタログの記載内容は2011年10月現在のものです。

### ▲ 安全に関するご注意

● 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず取扱説明書をお読み下さい。